

シリーズ第8回 鳥取市の誘致企業を紹介します！！

☎ 第二庁舎企業立地・支援課 ☎ 0857-20-3223

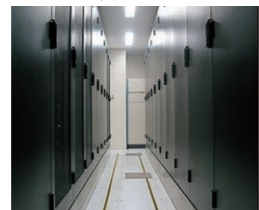
セコム山陰株式会社

セコム山陰株式会社は鳥取県松江市に本社を置き、企業様やご家庭をお守りするセキュリティ事業を主力事業とし、情報系事業を含む様々なサービスを提供している会社です。

鳥取市へは2003年に進出し、2005年に鳥取空港前にデータセンターを開設しました。主な業務のひとつに、セキュリティの高いデータセンターを利用した一斉メール配信システム「リアルタイムエクスプレスメール」があり、鳥取県民向けに防災・生活・健康情報などをお届けする「あんしんトリプルメール(鳥取県様専用)」もこのシステムを利用いただいています。また、弊社全体として災害や震災の際に、どのように業務を継続するかを定める事業継続計画(BCP)の策定支援を自治体・企業様などに対して実施しており、これまで支援させていただいた団体は120団体以上にのぼります。



社屋



データセンター

これからも社会に必要とされる企業として山陰地方発のサービスを展開して参ります。



代表取締役社長
藤原茂資 さん

所在地 湖山町北二丁目522番地2
セコム山陰 IT ラボラトリー内
従業員数 13人(グループ全体295人)
業務内容 セキュリティ事業、情報系事業、データセンター事業、事業継続計画コンサル他

因幡環境整備株式会社

一般廃棄物収集運搬をはじめ、環境保全事業を行っている当社は、平成18年4月に、家庭で発生するプラごみをリサイクルする工場「いなばエコ・リサイクルセンター」を稼働させました。

当工場では、県東部地域の一般家庭から排出されるプラごみ約2,800トンのほか、近県を含め年間約5,700トンのプラごみを3R(リデュース、リユース、リサイクル)の優先順位に従い、プラスチックの成形原料である再生ペレットへリサイクルしています。このようなプラごみの処理行程や再生行程を通じて、利用事業者が扱いやすい、品質の安定した再生ペレットを製造・出荷しています。加えて、汎用性を高めることで、再生品の国内市場への普及・拡大に貢献してきました。

また、環境教育の一環として、地元小学生や婦人団体等の視察要請に応え、現在までに累計で約3,000人の受け入れを行っております。



工場長
辻 民夫 さん

これからも、地域に必要とされる企業として、責任をもってプラごみをリサイクルすることで地域社会に貢献致します。ご支援を宜しくお願いいたします。



いなばエコ・リサイクルセンター



リサイクル商品

所在地 船木118-1
従業員数 45人(グループ全体150人)
業務内容 容器包装プラスチックリサイクル、再生ペレット製造・販売

鳥取市雇用促進協議会

【パソコン技能&コミュニケーション研修】

内容	ワード・エクセル・パワーポイント(Ver.2010)と電子メールの基礎及びコミュニケーションとビジネスマナーの基礎を習得
研修期間	10月22日(水)～24日(金)、27日(月)～31日(金) 9:30～16:30(昼休憩1時間含む) ※8日間(土日祝除く)
研修会場	(株)ナレッジサポート 湖山校&県民ふれあい会館 研修室
対象	市内在住でハローワークに求職登録をして積極的に求職活動中の一般求職者を優先
定員	20人
受講料	無料(ただし、テキスト代2592円は自己負担)
申し込み	研修の開催初日の1週間前までに、電話、FAX、電子メール、のいずれかで問い合わせ先へ(担当:小川、野田)

☎ 鳥取市雇用促進協議会事務局(第二庁舎経済・雇用戦略課内)
☎ 0857-20-3134 ☎ 0857-20-3046
✉ tottori-koyou@city.tottori.tottori.jp
🌐 http://www.city.tottori.lg.jp/

鳥取県立鳥取盲学校文化祭

2年に1度の鳥取盲学校文化祭。ステージ発表では、音楽を中心に、児童生徒たちが日ごろの練習の成果を存分に発表します。特別ゲスト「鳥取警察音楽隊」による演奏にもどうぞご期待ください!!

とき 10月25日(土) 9:15～14:20
ところ 鳥取県立鳥取盲学校(国府町宮下1265)
内容 ステージ発表 9:15～11:30
各種催し物 11:30～14:00
模擬店 12:00～14:00

☎ 鳥取県立鳥取盲学校
☎ 0857-23-5441 ☎ 0857-23-5442
✉ torimo-s@mailk.torikyo.ed.jp

第33回鳥取地区矯正展

とき 10月25日(土) 9:00～15:00
ところ 鳥取刑務所(下味野719)
内容 刑務所作業製品展示即売会コーナー、ご当地グルメ・バザーコーナー、施設見学コーナーなど
☎ 鳥取刑務所企画部門(作業) ☎ 0857-53-4196



鳥取市障がい者アート作品展に出展される団体を紹介いたします。

■さわやかデイサポート

さわやかデイサポートは、さわやか会館(鳥取市障がい者福祉センター)で実施している生活介護事業及び生きがいデイサポート事業利用者の創作・余暇活動の講座グループです。



さわやか会館は、平成13年5月に鳥取市の在宅障がい者福祉の拠点施設として開館しました。その際、それまでさざんか会館で行っていた講座も移行し、新たな講座も加わりました。現在は9つの講座(手芸、



障がい者の方の機能を向上させ、豊かに生活を送っていただくための、手軽に入門できる講座です。専任講師が指導にあたり、年代を超えての交流にみなさん生き生きと活動しておられます。

鳥取市障がい者アート作品展を開催します

とき 10月21日(火)～11月3日(月祝)
ところ 清流茶屋かわはら道の駅
出展団体 さわやかデイサポート

ウマモナド委員会からのお知らせ

【ウマモナドを探せ】

鹿野わったいな祭と同時開催。鹿野の街から金モナド、銀モナド、赤モナドを探して豪華賞品をゲット!!
とき 10月25日(土)13:30～ 金・銀・赤が見つかり次第終了
ところ 鹿野町わったいな会場内

【みんなでウマモナドを作ろう!】

とき 10月25日(土) 13:30～16:00
ところ 鹿野往来交流館 童里夢(鹿野町鹿野1353)
☎ ウマモナド委員会(担当:植木) ☎ 0857-84-2033

鳥取地方・家庭裁判所による裁判所見学会

とき 10月28日(火) 13:30～15:30
内容 簡易裁判所の民事調停について
定員: 30人(先着順)
☎ 鳥取地方・家庭裁判所事務局総務課 ☎ 0857-22-2171

TOTTORI UNIVERSITY OF ENVIRONMENTAL STUDIES
鳥取環境大学情報
http://www.kankyo-u.ac.jp/

鳥取環境大学公開講座(とっとり県民カレッジ連携講座)

(1) まんがを通して探究する子どもの心、おとなの心
講師 藤田恵津子(環境学部 准教授)
とき 10月18日(土) 10:30～12:00
ところ 鳥取県立図書館2階大研修室

(2) 海とともに生きる新しい市民社会—里海をめぐる科学—
講師 吉永郁生(環境学部 教授)
とき 11月1日(土) 10:30～12:00
ところ 鳥取県立図書館2階大研修室

※受講を希望される人は、開催日前日までに、「受講希望講座名・会場・住所・氏名・電話番号」を明記し、電話・ファクシミリ・電子メールのいずれかで下記問い合わせ先まで。

☎ 鳥取環境大学企画課 ☎ 0857-38-6704
✉ kikaku@kankyo-u.ac.jp

鳥取環境大学「第14回環謝祭」

とき 10月18日(土)、19日(日) 10:00～18:00
ところ 鳥取環境大学(鳥取市若葉台北一丁目1-1)
交通 鳥取駅(南口)より無料シャトルバス運行
発車予定時間は、10:30、12:15、14:30

☎ 鳥取環境大学学祭実行委員会
✉ gokusai@kankyo-u.ac.jp

シリーズvol.56 鳥取環境大学

☎ 入試広報課 ☎ 0857-38-6720
🌐 http://www.kankyo-u.ac.jp/ ✉ nyushi@kankyo-u.ac.jp

TOPICS トピックス ロシア沿海地方青少年環境団との交流について

平成26年7月22日(火)、鳥取県の友好交流地域であるロシアウラジオストク市の「ロシア沿海地方青少年環境交流団」19人が本学を訪れました。一行は、ロシア沿海地方との交流推進と青少年同士の相互理解の促進を目的とし、鳥取県が招聘した7歳から17歳までのウラジオストク市在住の青少年と引率教員。7月18日(金)～26日(土)の日程で、環境学習を通じて県内の青少年等と交流を行いました。

本学に到着した一行は、学内のエコ施設を見学後、「理科指導法I」の授業に参加、本学学生と一緒に少人数のグループに分かれて、ソーラー充電式LEDライトと因州和紙を用いたエコランプシェードの制作を行いました。シェード(和紙)には、本学学生と協力して各自の名前(愛称)を漢字に変換して書いたり、学生が少年からロシア語を教わったりして、環境学習とともに文化交流も楽しみました。

また、9月16日(火)から8日間の日程で、本学と交流協定を締結しているウラジオストク国立経済サービス大学との間で初めての学生相互交流を行い、本学学生が初めてウラジオストクを訪問しました。今後もロシア沿海地方との交流を積極的に進め、国際社会で活躍できる人材の育成をめざします。